



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 日本ヒューム株式会社
 コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川内 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 鈴木 宏一

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,045	12.1	865	7.0	1,517	8.5	1,149	11.1
2020年3月期第2四半期	17,115	13.6	930	32.6	1,658	15.0	1,293	1.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,804百万円 (47.1%) 2020年3月期第2四半期 1,226百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	47.05	
2020年3月期第2四半期	52.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	48,928	34,474	69.8	1,397.37
2020年3月期	48,978	33,159	67.0	1,342.50

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 34,135百万円 2020年3月期 32,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				19.00	19.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	3.0	1,700	6.1	2,450	7.3	1,800	14.5	73.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	29,347,500 株	2020年3月期	29,347,500 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,918,981 株	2020年3月期	4,904,971 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	24,433,782 株	2020年3月期2Q	24,582,786 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は新型コロナウイルスの感染拡大の収束が依然として見えず、予断を許さない状況が続いております。日本経済についても、感染拡大の防止策を講じながら、社会経済活動を段階的に引き上げておりますが回復のペースは鈍く、先行きについても不透明な状況が続くと見込まれます。

当社グループを取り巻く市場動向につきましては、下水道関連事業におけるヒューム管、基礎事業におけるコンクリートパイル製品ともに需要は前年同期を下回る水準で推移しました。

このような事業環境の下、当社グループは、中期経営計画『Evolution All Japan II (2018年度～2020年度)』の基本方針である安定的利益と持続的成長を目指して、「グループ成長戦略」、「競争力向上戦略」、「経営基盤強化戦略」の3つの基本戦略を掲げ鋭意取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、コロナ禍における民間投資の低迷等により前年同四半期比で減少となりましたが、選別受注、原価低減及びコロナ禍における経費削減等により基礎事業の営業利益率は改善となりました。また、太陽光発電・不動産事業においては、安定して前年と同水準で売上、利益共に推移しました。

当第2四半期連結累計期間の受注高は140億48百万円（前年同四半期比4.9%減）、売上高は150億45百万円（同12.1%減）、営業利益は8億65百万円（同7.0%減）、経常利益は15億17百万円（同8.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億49百万円（同11.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ50百万円減少し、489億28百万円となりました。これは、流動資産において受取手形及び売掛金が25億16百万円減少した一方、現金及び預金が7億42百万円、商品及び製品が3億63百万円、固定資産において投資有価証券が9億74百万円、建物及び構築物が1億97百万円それぞれ増加したことなどによります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ13億65百万円減少し、144億54百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が14億47百万円減少したことなどによります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べ13億14百万円増加し、344億74百万円となりました。これは、利益剰余金において親会社株主に帰属する四半期純利益により11億49百万円増加した一方、配当金の支払により4億79百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が4億28百万円、退職給付に係る調整累計額が2億26百万円、それぞれ増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」といい、現金及び預金から預入期間が3ヶ月を超える定期預金を控除したものをいう。）は、前連結会計年度末と比べ7億42百万円増加の110億76百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ7億93百万円増加の17億6百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益14億60百万円、売上債権の減少25億6百万円、仕入債務の減少14億83百万円、たな卸資産の増加2億91百万円、持分法による投資損益5億21百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ2億97百万円減少の4億67百万円となりました。その主な内訳は、固定資産の取得による支出4億41百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ2億91百万円減少の4億91百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払額4億78百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績見通しにつきましては、2020年5月20日付「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,376,529	11,118,945
受取手形及び売掛金	11,887,000	9,370,096
商品及び製品	2,433,113	2,797,074
原材料及び貯蔵品	519,544	442,336
その他	169,935	215,660
貸倒引当金	△16,498	△12,680
流動資産合計	25,369,624	23,931,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,047,116	4,244,910
土地	3,572,904	3,582,065
その他(純額)	1,645,389	1,625,467
有形固定資産合計	9,265,410	9,452,444
無形固定資産		
	119,910	196,250
投資その他の資産		
投資有価証券	13,973,557	14,948,127
その他	351,286	477,549
貸倒引当金	△100,931	△77,751
投資その他の資産合計	14,223,911	15,347,925
固定資産合計	23,609,232	24,996,620
資産合計	48,978,857	48,928,054
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,130,996	8,683,482
短期借入金	944,469	937,570
未払法人税等	260,525	368,352
賞与引当金	176,906	173,857
その他	784,145	762,555
流動負債合計	12,297,043	10,925,817
固定負債		
役員株式給付引当金	—	5,500
役員退職慰労引当金	17,217	14,907
環境対策引当金	1,514	—
退職給付に係る負債	2,744,509	2,482,548
その他	758,878	1,025,256
固定負債合計	3,522,119	3,528,212
負債合計	15,819,162	14,454,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,688,447	4,732,298
利益剰余金	24,715,817	25,385,895
自己株式	△2,073,120	△2,127,168
株主資本合計	32,582,545	33,242,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,023	668,938
為替換算調整勘定	227,280	233,652
退職給付に係る調整累計額	△235,658	△9,438
その他の包括利益累計額合計	231,646	893,153
非支配株主持分	345,503	338,445
純資産合計	33,159,694	34,474,023
負債純資産合計	48,978,857	48,928,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	17,115,513	15,045,663
売上原価	14,129,160	12,323,604
売上総利益	2,986,352	2,722,059
販売費及び一般管理費	2,055,732	1,856,958
営業利益	930,620	865,101
営業外収益		
受取利息	1,045	469
受取配当金	58,859	84,183
持分法による投資利益	609,889	521,903
為替差益	14,348	—
その他	64,827	80,590
営業外収益合計	748,970	687,148
営業外費用		
支払利息	14,513	7,506
為替差損	—	10,062
その他	6,661	17,358
営業外費用合計	21,175	34,928
経常利益	1,658,415	1,517,321
特別利益		
国庫補助金	1,440	1,440
特別利益合計	1,440	1,440
特別損失		
固定資産売却損	—	940
投資有価証券評価損	—	17,181
構造改革費用	—	39,945
特別損失合計	—	58,066
税金等調整前四半期純利益	1,659,855	1,460,694
法人税、住民税及び事業税	373,017	337,400
法人税等調整額	△9,028	△19,597
法人税等合計	363,988	317,803
四半期純利益	1,295,867	1,142,891
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,638	△6,632
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,293,229	1,149,524

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,295,867	1,142,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,573	425,509
為替換算調整勘定	△23,606	11,650
退職給付に係る調整額	16,867	226,964
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,255	△2,617
その他の包括利益合計	△69,568	661,506
四半期包括利益	1,226,298	1,804,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,223,660	1,811,031
非支配株主に係る四半期包括利益	2,638	△6,632

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,659,855	1,460,694
減価償却費	311,890	304,180
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,945	△26,997
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,303	△3,049
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,278	△29,580
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	5,500
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△18,800	△2,310
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△1,514
受取利息及び受取配当金	△59,905	△84,653
支払利息	14,513	7,506
為替差損益(△は益)	△9,491	1,619
持分法による投資損益(△は益)	△609,889	△521,903
固定資産売却損益(△は益)	—	940
投資有価証券評価損	—	17,181
国庫補助金	△1,440	△1,440
構造改革費用	—	39,945
売上債権の増減額(△は増加)	1,600,862	2,506,317
たな卸資産の増減額(△は増加)	△681,773	△291,600
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△63,654	△46,019
仕入債務の増減額(△は減少)	△700,957	△1,483,430
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,620	43,761
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△305,290	△179,280
その他の固定負債の増減額(△は減少)	2,045	0
小計	1,152,981	1,715,866
利息及び配当金の受取額	198,255	226,908
利息の支払額	△14,339	△7,502
法人税等の支払額	△423,794	△228,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	913,102	1,706,279
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,820	—
固定資産の取得による支出	△811,291	△441,737
固定資産の売却による収入	—	1,647
国庫補助金による収入	1,440	1,440
投資その他の資産の増減額(△は増加)	47,130	△28,383
投資活動によるキャッシュ・フロー	△764,540	△467,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△221,908	6,603
自己株式の取得による支出	△103,370	△109,076
自己株式の売却による収入	—	98,845
配当金の支払額	△457,822	△478,968
その他の支出	—	△8,705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△783,101	△491,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,410	△5,528
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△631,129	742,415
現金及び現金同等物の期首残高	11,010,749	10,333,968
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,379,620	11,076,383

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	基礎事業	下水道関連 事業	太陽光発 電・不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,252,851	5,083,374	698,107	17,034,332	81,180	17,115,513	—	17,115,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,189	—	19,703	22,892	—	22,892	△22,892	—
計	11,256,040	5,083,374	717,810	17,057,225	81,180	17,138,406	△22,892	17,115,513
セグメント利益	555,677	679,829	411,500	1,647,007	16,336	1,663,344	△732,723	930,620

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、レンタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △732,723千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	基礎事業	下水道関連 事業	太陽光発 電・不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,497,385	4,812,579	711,401	15,021,366	24,297	15,045,663	—	15,045,663
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,333	—	19,266	22,600	—	22,600	△22,600	—
計	9,500,718	4,812,579	730,668	15,043,966	24,297	15,068,264	△22,600	15,045,663
セグメント利益	583,515	591,026	396,281	1,570,822	18,158	1,588,981	△723,879	865,101

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、レンタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △723,879千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。